



全日本自治団体労働組合
北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

新しい年の始まり、今年はずな
新たな気持ちで願いを込める時
まずは、戦争が起きない平和な日
本を願う。格差、貧困の対策も急
務だ。年末に肝炎患者悲願の「全
員一律救済」が福田総理から語ら
れた。口調はオドオド、力強さが

なかった。「1日も早い救済！」を
訴えながら、明るい一歩を確かめ
るすべもなく命を亡くした人も多
い。肝炎患者の運動の力強さ、ひ
たむきさが心にしみないはずがな
い。この一歩も引かない運動がこ
れからの鍵かもしれない。

新年号紙面
23面
おいしいものプレゼント
2007をふり返る
4面
各地方本部新四役紹介

2008年は『政権交代』



自治労北海道本部
執行委員長
三浦 正道

解散総選挙で、 一気に「政権交代」へ

新年あけましておめでとうござ
います。
昨年の統一自治体選、参議選で
は皆さんに大変お世話になりまし
た。
とりわけ、あいはらくみこの勝
利は私たちに大きな勇気を与えて
いただきました。ご支援いただき
ましたすべての皆さんに心より感
謝申し上げます。
今年も、地方自治体に働いた



新たな組織内候補予定者(道第8区)の
衆議院議員・逢坂誠二さん

新たな組織内
衆議院議員
逢坂誠二さん
に
杉谷副委員長
が
ズバリ聞く!

新春インタビュー

奪

道本部は12月14日、第2回拡大闘争委員会
で、現在道選挙区の逢坂誠二衆議を、第45回衆
議院選挙にもなる新たな組織内候補と位置づ
け北海道第8区で闘うことを決定した。政治担
当の杉谷副委員長が逢坂衆議に決意を聞いた。

真の改革が始まる

したちにとって厳しい状況が続
きます。昨年、残念ながら成立
した自治体財政健全化法は、政
府の一方的な4つの指標が示さ
れ、どれか一つ基準を超えらな
くて夕張の二の舞になりかねな
い状況です。医療や福祉等の公
共サービスの切捨てや職員の解
雇につながるかねません。
地域公共サービスを守り、私
達の生活と権利を守るために
も、福田内閣を解散総選挙に追
い込み、一気に政権交代へつな
げるために、皆さん今年もがん
ばりましょう。

杉谷 8区から出馬する
ことになりましたが
逢坂 歴史を感じる地域
だと思えます。しかし、
函館はかつて青函連絡船
で賑わっていた頃とは違
い、元気がなくなってい
るのを感じます。この
地域は、漁業資源、森林
資源など宝が山のように
あるので、どうそれを生
かしていくかが鍵になる



杉谷光一副委員長

杉谷 自治体財政健全化
法が成立しました
逢坂 自治体財政の健全
化は大事です。しかし、
それだけが目的化して、
例えば自治体病院が何故

といえます。
杉谷 「ねじれ」国会と
いわれていますが
逢坂 マスコミはそれを
悪いことのように書きま
すが、私は間違いだと思
います。「逆転国会」とい
うべきです。民主党が第
1党になったことが悪い
というけど、これで、国
民本位の政治ができるよ
うになっただけです。法
案が通らなくなったとい
いますが、予想外に生活
関連法案は成立していま
す。

杉谷 自治体財政健全化
法が成立しました
逢坂 自治体財政の健全
化は大事です。しかし、
それだけが目的化して、
例えば自治体病院が何故

杉谷 自治労へ期待する
ことは
逢坂 ここ数年、公務員
への批判が強まっていま
す。民営も結構ですが、公
務でなければ実現できな
い分野が必ずあります。
自治労は、公共サービス
が何であるか明確に示す
必要があります。小泉改
革からの流れを止めるこ



写真=左が杉谷副委員長、右が逢坂衆議

とが自治労の役割です。
杉谷 ミクシイでも情報
発信していると聞きまし
た
逢坂 ミクシイは、SN
S(ソーシャル・ネット
ワーキング・サービス)
といまして限られた仲
間うちのネットワークで

お知らせ『春闘討論集会』etc

- 自治労北海道本部2008国民春闘討論集会
とき 2008年1月10日(木) 13:00~11日(金)12:00
ところ 札幌サンプラザ 「錦糸の間」
札幌市北区北24条西5丁目
- あいはらくみこをはげます集い
とき 2008年1月10日(木) 18:00~
ところ ホテルポールスター札幌
札幌市中央区北4条西6丁目
- 2008道本部第1回リーダーコース
とき 2008年1月11日(金) 13:00~15:00
ところ 札幌サンプラザ 「錦糸の間」
講演 『国連の安全保障と日本の国際貢献(仮題)』
講師 国際基督教大学・最上敏樹教授

JICHIRO スケジュール

2008年1月

- 4日(金) 道本部旗開き
- 8日(火) 道本部第8回執行委員会(札幌市)
- 10日(木) 道本部春闘討論集会(～11日、札幌市)
あいはらくみこ励ます会(札幌市)
- 11日(金) 第1回リーダーコース(札幌市)
- 17日(木) 第1回組織強化委員会(札幌市)
- 22日(火) 道本部第9回執行委員会(札幌市)
- 26日(土) 道本部第7回福祉集会(札幌市)
- 30日(水) 地公三者共闘山場

新地本四役 めどせ政権交代

地方本部の新四役体制が確立(3月に交代めど)。地本専従者(今年)の抱負をひとこと密せてもらおう。



石狩

- 委員長 垣野 訓男 (札幌市労)
- 副委員長 平野 博宣 (札幌市職連)
- 副委員長 巴 嘉之 (石狩市職労)
- 書記長 宮下照太郎 (北広島市職労・専従)



「9カ月も経ったのです。カンパつていっているのですが、皆さんのお役に立っているのか、まだ1年以上ありますので、腰を据え、体重管理(?)をしながら、しっかりと取り組めます。」

後志

- 書記次長 野崎 正行 (札幌市職労)
- 書記次長 石川 公隆 (当別町職)
- 委員長 辻口 浩治 (倶知安町職)
- 副委員長 川田 勝俊 (小樽市職労)
- 副委員長 柳田 基貴 (全道庁後志)
- 副委員長 柏谷 雅子 (小樽市職)
- 副委員長 大石 和朗 (赤井川村職)
- 副委員長 酒井 英子 (喜茂別町職)
- 副委員長 佐古岡秀徳 (宗極町職・専従)



「早いもので、専従になって2年が経過しました。残り3カ月、精一杯がんばります。今年は衆議院の解散総選挙がありそうですが、選挙期間中に肩を脱臼しないよう気をつけます。」

上川

- 委員長 難波 優 (富良野市労連)
- 副委員長 宝泉 真路 (全道庁上川)
- 副委員長 中河内 斉 (音威子府村職)
- 副委員長 国府 秀史 (比布町職)
- 書記長 佐藤 昭博 (名寄市職労・専従)



「自治体財政に公務員パッシング。本当に厳しい時代。でも、だまっけても過ぎ去ってはくれない。だからこそ、今、頑張らなければいけません。単組の皆さん今年もよろしく!」

書記次長 杉山 幸一 (東神楽町職・専従)



「08年は、年明け早々総選挙がありそうです。今度の政治決戦は、まさに『地方』から政治を変える絶好のチャンス!なんとしても地域の仲間と喜びあえる年にしたいものです。」

留萌

- 委員長 坂本 和幸 (留萌市職労)
- 副委員長 小川 志鏡 (初山別村職)
- 副委員長 金子 伸二 (羽幌町職)
- 副委員長 選出中 (全道庁留萌)
- 書記長 高野 洋介 (天塩町職・専従)



「専従になって9カ月。政治決戦、秋闘、連日の道本部からの電話で遂に留萌管内で流行中の急性胃腸炎に。組合運動の後、手洗い・うがいをして体を(心も!)健康に保ちましょう!」

宗谷

- 委員長 上出 均 (全道庁宗谷)
- 副委員長 近藤 聡志 (枝幸町職)
- 副委員長 選出中 (猿払村職)
- 副委員長 板坂 篤樹 (稚内市労連)
- 書記長 阿部 勝義 (枝幸町職・専従)



「専従となり、9カ月が過ぎた。管内単組の皆さんには、色々お世話になりました。今年も、ナイ頭でなんとか恵を出して精一杯頑張ります。もちろん『日本一』の毛がに『パー』です!」

渡島

- 委員長 鍋谷 輝明 (函館市職労・専従)
- 副委員長 樋口 信一 (全道庁渡島)
- 副委員長 中島 英樹 (函館病院労組)
- 副委員長 木村 春樹 (木古内町職労)
- 副委員長 與田 敏樹 (七飯町労連)



「社会的格差・地域間格差による地方自治崩壊の危機、財政危機による人員合理化、賃金合理化!政権を交代させる!解散・総選挙勝利を!」

書記次長 鎌田 浩司 (全道庁渡島)



「明けましておめでとうございます。ゴールは近い、がんばれ!頑張れ!と声をかけて、体力と心で、でも8区『逢坂衆議』で奮い立て!」

檜山

- 委員長 白山 晋 (今金町職)
- 副委員長 上杉 伸一 (全道庁檜山)
- 副委員長 出崎 雄司 (江差町職労)
- 副委員長 竹内 宏 (上ノ国町職)
- 書記長 中川 謙 (せたな町職・専従)



「某単組にアンジェラ・アキに似ている!と言われ複雑な気分(似ていますが)黒髪がメカネとのシャープなアゴが特徴の私ですが、各単組の皆さん、今年も1年よろしく!!」

空知

- 委員長 和田 英浩 (砂川市職労)
- 副委員長 中村 忠裕 (全道庁空知)
- 副委員長 吉田 博昭 (深川市職労)
- 副委員長 野野 幹昌 (若別市職労)
- 副委員長 竹中 慶吉 (赤平市職労)
- 副委員長 青木 康男 (滝川市職労・専従)



「年齢を重ねることに時間の経過も本当に早かった。歴代専従者は一回り体形が大きくなる傾向でしたが、私は白髪が一日一本増加中。残り3カ月頑張ります。」

胆振

- 委員長 松坂 正治 (室蘭市職労)
- 副委員長 澤田 健 (むかわ町職・専従)
- 副委員長 佐々木修司 (苫小牧市職労)
- 副委員長 杉本 恵彦 (全道庁胆振)
- 副委員長 小笠原正光 (伊達市労連)



「未来予想図II風に『きつと』専従降りてもらうとして、変わらぬ思いを、持てていられるよう、仲間とたかられる未来に、なればよいなあ。笑」

委員長 森 治人 (新ひだか町職)



「昨年は政治闘争で2連敗を喫した私(事情通は分かるはず)。今年あろうかという一大決戦は、〇〇ッポに組織のチカラを見せつけられるよう気合を入れてカンバリます!!よろしく!」

日高

- 副委員長 見付 敬蔵 (洞爺湖町労連)
- 書記長 小野登志 (洞爺湖町労連)
- 書記次長 南部谷康史 (苫小牧市職労)
- 書記次長 池田 恵司 (安平町職)



「3回目の『年男』となりました。ねずみのように機転を利かせ、ねずみのように迅速に行動し頑張ってください。今年こそ政権交代を実現します!」

網走

- 委員長 武山 雄一 (清里町職)
- 副委員長 石塚 久晴 (全道庁網走)
- 副委員長 岩永 雅浩 (網走市労連)
- 副委員長 山本 紀彦 (遠軽町職)
- 副委員長 松尾まゆみ (美幌町職)
- 副委員長 星加 政志 (大空町職・専従)



「いろいろな太陽に照らされて、焼き尽くされることなく無事に大空の下に帰れそうです。次の課程は、サイクロンベルトとワイヤーのFITによる『めがせ元の体型!』がんばります!」

十勝

- 委員長 岡村 力蔵 (新得町職)
- 副委員長 小林 茂 (全道庁十勝)
- 副委員長 吉森 哲 (帯広市労連)
- 副委員長 長谷 陽子 (幕別町職)
- 副委員長 桑原 利全 (更別町職・専従)



「3回目の『年男』となりました。ねずみのように機転を利かせ、ねずみのように迅速に行動し頑張ってください。今年こそ政権交代を実現します!」

書記長 奥田 啓司 (清水町職・専従)



「現状維持では後退するばかりである。フェイス2はいいました。近頃の当局は現状維持すら与えてくれません。きびしいたたかになりませんが、前進回答めざし団結しましょう!」

釧路

- 委員長 高橋 聖光 (釧路町職)
- 副委員長 久保田真次 (厚岸町職)
- 副委員長 川畑 智明 (別海町職)
- 副委員長 山崎 浩樹 (標茶町職)
- 副委員長 浅野 康敏 (釧路市役所ユニオン)
- 副委員長 山本 裕也 (釧路市役所ユニオン)
- 副委員長 福田 一輝 (羅臼町職)
- 副委員長 山本 節子 (弟子屈町職労・女性部)
- 副委員長 石塚 豊 (浜中町職・専従)



「専従も残りわずか。4月に戻るのを喜んでいて、隣から『今は約束破りが流行ってますからなええ戻れるかどうか分かりませんが!』の声!約束を守る釧路地本、今年もよろしく!!」

話余中忙

道本部に出て それぞれの自治体の財政状況、初めて年況によってかかっていないほど、年末年始を迎えたの格差が生じてしまっている、年頭に当たる。財政が逼迫している自治体、職員の数や賃金等を削減し、住民サービスを削り、今年こそ、も切り捨てるを得ない状況に追い込まれている。国家が、地方(田舎)を人元気で幸せに暮らせませ、見捨てようとしていること、ありきたりでさやかす、が根本原因である。さよなら、どこに住んでいようと、誰かが皆元気で幸せに暮らさなければならぬ。今年こそ政権交代を実現しよう!」

最近、地方自治体の住民サービスの内容(質)が、(山上 潔)